令和 6 年度中国地区私立幼稚園教育研修会岡山大会分科会報告

第 6 分科会		研修俯瞰図　B6	
テーマ	【ミドルリーダー研修】ミドルリーダーに必要なリーダーシップとは		
講師	佐藤　和順先生 （佛教大学教授/岡山県立大学名誉教授）	会場	ホテルグランヴィア岡山 4 階『フェニックス 1/3』
担当者	【担当園】みのり幼稚園／松井祥子 司　会：中屋久枝 補　助：窪田容子・花本優子 議事録：中屋久枝	【会場設営】慈愛幼稚園／ 神原彰仁・岩﨑真耶・神原　純 【記録写真】奈良佐保短期大学附属倉敷幼稚園／ 山地麻美	
ねらい	園として何を大切にし、それを職員間ではどのように共有していくことが、これからの質の高い保育につながるのか、私立幼稚園・認定こども園の中核をなすミドルリーダーとして更なるスキルアップを目指す。		
日程	8：45～ 9：00　受付 9：00　開始 開会あいさつ：担当園／みのり幼稚園園長　松井祥子 講師紹介：責任者／岡山県私立幼稚園連盟理事長　光岡美恵子 9：05～ 9：40　講師：佐藤先生の講和「保育をマネジメントするとは」 9：40～10：25　グループ分け、クイズ 10：50～11：20　グループワーク「働きやすい環境を作るためにどうしたらよいか」 11：20～11：55　グループ発表、指導助言 11：55～12：00　閉会行事 12：00　解散		

《内容》

I.　まず講師の佐藤先生から「ミドルリーダーに必要なリーダーシップとは」の演題でミドルリーダーの役割について保育をマネジメントする為に必要な考え方や資質・能力について演習を交えて自分たちでも考えを深めながら、分かりやすくお話いただいた。
（詳細は別掲）

II.　次に、保育者の働き方が大切であると分かったところで、『働きやすい環境を作るためにどうしたらよいか』という課題でグループワークを行った。

① アイスブレイクを兼ねてグループ作りをして、10グループに分かれ、クイズ形式の課題に取り組み、グループ内の関係を深めた。（30 分）

② その後、働きやすい環境作りのための課題を附箋に書き出し、その課題に対する対処についてグループ内で話し合った。（60 分）

III.　話し合いの後、各グループが発表をした

課　題	対　策
・人手不足 ・仕事量が多い ・休みが取りにくい ・残業が多い ・書類作成業務が多い ・業務内容の分担が上手くいかない ・新人は自信がなく失敗を恐れている ・若い先生の指導が困難 （感覚が違う） ・ベテランが手助けしたつもりでも新人にはプレッシャーになることがある ・アドバイスする側に余裕がない ・情報共有が困難 ・行事に追われがちになり、自分のやりたい保育が出来ない	・業務を見直して仕事を減らす ・行事を見直す　（保護者の意向を踏まえながら変化を恐れない改革をする） ・仕事の見える化をする ・ICT の導入 ・パートの先生との仕事の振り分け ・若い先生が発言出来る環境作り ・立場の近い人が若い先生の気持ちを汲み取る ・ベテランから歩み寄り相談できる相手になれるようにする ・コミュニケーションを取る （分かっているだろうと思い込まず丁寧に伝える） ・保育方針の共有 ・園長が実態を理解する ・感謝し合う

《まとめ》

- カウンセリングの理論では人間の悩みは人に話すことで８割方解消するとされている。ため込まずに話すことで解消出来ることもあると知っておきたい。
- 知らない先生同士だから話せたこともあるだろう。こういった機会を大切にしてほしい。
- それぞれの園での目標は違うし、先生によってやりやすさは違うので、自分にとって、園にとってやりやすいことを考えることが必要である。

①受付の様子

②アイスブレイク
「無言で誕生日順に！」→グループ分け

③グループ討議

④グループ発表